

公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第309回例会

日 時：2016年3月4日(金) 13:00～17:15

場 所：大阪科学技術センター 4階 405号室 ([http:// www.ostec.or.jp](http://www.ostec.or.jp))

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号

(地下鉄御堂筋線本町駅2番出口より西へ徒歩8分,

地下鉄四つ橋線本町駅28番出口より北へ徒歩5分)

主題「最近の多管式熱交換器管理技術」

熱交換器は、化学プラントにおける基本的な構成要素の一つであるが、その構造や加熱冷却媒体などに起因する特異な腐食現象により、他の構成要素とは違う配慮が必要となってくる。よって過去から学協会並びに各企業では、熱交換器の防食に関する技術的検討や管理手法の開発が精力的に行われ、現在までに一定の成果も上げてきた。ところが昨今のさらなる化学プラントの保安確保などの社会的要請や企業内の保全費用削減要求に対しては残念ながら、これらは未だ十分に応えられていないところもあるように思われる。

そこで本例会では、熱交換器の中でもその大多数を占める多管式熱交換器を取り上げ、同熱交換器に関する様々な最新技術を各講師の方々に御紹介いただき、委員各位の熱交換器管理技術のレベルアップを図る機会としたい。

— プログラム —

Business Meeting

13:00～13:25

(司会 小森 一夫 三井化学㈱)

1. 多管式熱交換器の冷却水側腐食抑制のための設計および管理 13:25～14:25
中原 正大 旭化成ケミカルズ㈱

2. 熱交換器寿命延長のための冷却水管理 14:25～15:05
佐々木 香織 栗田工業㈱

休 憩 14:55～15:05

(司会 平山 隆一 ダイキン工業㈱)

3. 磁化渦流探傷技術の開発 15:15～15:55
多田 豊和 住友化学㈱

4. 磁気ノイズを低減した渦流探傷技術 (FTECT) 15:55～16:35
今井 義之 非破壊検査㈱

5. 熱交換器防食設計のポイント 16:35～17:15
長島 英紀 東洋エンジニアリング㈱

(協賛予定) 化学工学会, 火力原子力発電技術協会, 近畿化学協会, 高圧ガス保安協会, ステンレス協会, スマートプロセス学会, 石油学会, 電気化学会, 日本ガス協会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本原子力学会, 日本高圧力技術協会, 日本信頼性学会, 日本鉄鋼協会, 日本非破壊検査協会, 日本プラントメンテナンス協会, 日本ボイラ協会, 日本防錆技術協会, 日本保全学会, 日本溶射学会, 日本溶接協会, 表面技術協会, 腐食防食学会, 溶接学会

腐食防食部門委員会委員以外の方には、参加費(資料代を含む)を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員：5,000円, その他非会員：10,000円。

【申込先】〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101 公益社団法人 日本材料学会

TEL : 075-761-5321, FAX : 075-761-5325, E-mail : jimu@jsms.jp